

# 2月定例会

2月23日から  
3月16日まで

## 一般会計当初予算など可決

### 概要

岩沼市議会の2月定例会（平成22年第2回議会）は2月23日に招集され、22日間の会期で開かれました。

総額156億円の22年度一般会計当初予算と国民健康保険など各種会計予算8件をはじめ、条例の一部改正や21年度補正予算など9件を原案通り可決。また、

議員から選任する監査委員など人事案件2件に同意しました。

議員による発議案が2件あり「議会基本条例」（詳細は12ページに記載）は可決し、「議長不信任決議案」は否決しました。一般質問は、17人の議員が行いました。

22年度予算は、予算審査特別委員会を設置し、三つの部会で慎重審査をしました。総務部会は、グリーンピア岩沼について特記事項

## 議会基本条例を制定

### 議員提案

◆発議案1号 岩沼市議会基本条例

開かれた議会の実現や地方分権の時代に備えるため、議会の基本理念や議員の責務と活動原則などを定めています。

20条で構成されています。会議は原則公開とし、議会報告会の開催を明文化し、議員同士による自由討議の導入も盛り込みました。市民と議員が意見交換する一般会議を設

置できることなども規定しています。

採決の結果、賛成18、反対1で可決。

質疑①「8条2項の政策立案等での党派間の『合意形成』は、党派の独自性を否定することにならないか。パブリックコメントを行うべきだった」

提出者答弁「会派・議員の意見がすべて縛られるものではない。パブリックコメントには両論があったが、やらないで自らがつくることとした」

反対討論①「合意形成は民主主義の否定につながるものが危惧される」

賛成討論①「悪いところは運用の中で見直すといいことなので賛成」

◆決議案1号 議長不信任決議案

提案理由「2年かけてきた岩沼市議会基本条例も制定され、議会改革の区切りがついた。2年前の全員協議会の約束を果たすことが議会の権威、信頼関係につながる。副議長も監査委員も2年で辞めている」

採決の結果、賛成8、反対10で否決。

### 陳情

を付け、教育民生部会では、陸上競技場について特記事項を付けました。今回の定例会から、議会改革の一環として会派代表

総括質疑を行いました。初めの取り組みで5会派のうち4会派が質疑をしました。

◆陳情1号 政府への外国人地方参政権付与に反対する意見書採択を求める陳情書

◎陳情者 内山光法氏

◆陳情2号 核兵器の廃絶と恒久平和実現に関する意見書の決議について

◎陳情者 平和市長会議 会長、同副会長

◆陳情3号 核兵器の廃絶と恒久平和を求める陳情書

◎陳情者 日本労働組合総連合会 仙南地域協議会 議長

◆陳情4号 平成22年度発注工事について

◎陳情者 岩沼建設産業同友会 会長

議案番号	審議した議案等	審議結果
議案18号	平成22年度岩沼市公共下水道事業特別会計予算	原案可決
議案19号	平成22年度岩沼市農業集落排水事業特別会計予算	原案可決
議案20号	平成22年度岩沼市特別都市下水道事業会計予算	原案可決
議案21号	平成22年度岩沼市水道事業会計予算	原案可決
議案22号	岩沼市監査委員の選任につき同意を求めること	同意
発議1号	岩沼市議会基本条例	原案可決
意見1号	介護保険制度の抜本的な基盤整備を求める意見書	原案可決
意見2号	国として直接地方の要望等を聴く仕組みを保障することを求める意見書	原案可決
意見3号	将来のプルスーマル実施までの間に立地市町の住民の意向確認の実施を宮城県に要請する意見書	原案可決
意見4号	「協同労働の協同組合法（仮称）」の早期制定を求める意見書	原案可決
決議1号	議長不信任決議案	否決
	閉会中の継続調査の件（各常任委員会の調査事件）	決定
	議員派遣	決定